

報道関係者各位

水素供給・利用技術研究組合
一般社団法人水素供給利用技術協会

一般社団法人水素供給利用技術協会の発足について

水素供給・利用技術研究組合は2009年に設立され、水素利用技術研究事業を行ってまいりましたが、このたび経済産業省より認可された試験研究の期限が本年3月末に到来し、かつ当初計画した試験研究の目的は達成したと判断し、3月末で事業を終了し、本年6月に解散する予定です。

その一方で、燃料電池自動車の一般への販売が一昨年12月から開始され、今年度末には80箇所程度の商用水素ステーションが運営される予定です。今後、燃料電池自動車と水素ステーションの普及を促進していくためには、水素ステーション事業者および関連する事業を行う企業による一層の協力が必要なことから、水素供給インフラの業界団体として、一般社団法人水素供給利用技術協会を本年2月に設立しました。4月1日より、本格的な事業を開始致します。

事業内容につきましては、主として水素ステーションの安全性・信頼性やユーザー満足度を向上させるための研究開発等の活動、水素ステーション事業者と自動車会社との連携による新規需要創出活動などを行っていきます。

会員は、これまでの技術研究組合の組合員に加え、新規の水素ステーション事業者、水素ステーション関連機器メーカー等も加入する予定で、業界を挙げて、水素ステーション普及のための活動に取り組んで参ります。

新法人名称

一般社団法人水素供給利用技術協会

英語名: The Association of **H**ydrogen **S**upply and **U**tilization **T**echnology

略称: HySUT(ハイサット)

新法人の目的

水素エネルギーの供給および利用に関する技術開発、調査研究および普及啓発等を総合的に行うことにより、水素の安定的かつ安全な供給の確保を図り、ユーザーの満足度を向上させ、水素エネルギー産業の健全な発展に寄与することを目的とします。

事業内容

1. 水素供給インフラ及び利用技術に関する研究開発
水素充填性能、ガス品質管理、計量検定等に関する研究開発
商用水素ステーションの業界自主ガイドラインの制定および適合性評価
水素エネルギー技術標準化等に係る国際連携 など
2. 水素インフラの安全・安心基盤整備に関わる事業
商用水素ステーションにおける安全運用技術の研究開発
水素ステーションの安全性に関する情報のデータベース化 など
3. 燃料電池自動車新規需要創出に関わる事業
水素ステーション事業者に対する新規需要創出活動助成
水素ステーション情報の共有化による信頼性、顧客満足度の向上 など
4. 燃料電池自動車及び水素ステーションの普及啓発

【新法人の概要】

代表者

会長 西島 弘也(JXエネルギー株式会社 取締役 副社長執行役員(2016年4月1日就任予定))

所在地

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-10-5 赤坂日ノ樹ビル 5階

電話 03-3560-2802

FAX 03-3560-2807

E-mail hysut_info@hysut.or.jp

URL <http://hysut.or.jp/>

設立日

2016年2月2日

会員企業(2016年3月10日現在) 21社、1団体

JXエネルギー株式会社 出光興産株式会社 岩谷産業株式会社 大阪ガス株式会社
川崎重工業株式会社 株式会社神戸製鋼所 コスモ石油株式会社 西部ガス株式会社
昭和シェル石油株式会社 大陽日酸株式会社 千代田化工建設株式会社 東京ガス株式会社
東邦ガス株式会社 トヨタ自動車株式会社 日産自動車株式会社 日本エア・リキッド株式会社
株式会社日本製鋼所 本田技研工業株式会社 三菱化工機株式会社
一般財団法人石油エネルギー技術センター 豊通エア・リキッド・ハイドロジェンエナジー株式会社
合同会社日本移動式水素ステーションサービス

本件のお問い合わせ先

情報・渉外部 担当 粟津、柴田

電話 03-3560-2802

FAX 03-3560-2807

E-mail hysut_info@hysut.or.jp

以上